

平成20年 3月松江市議会予算特別委員会記録

- 1 日 時 平成20年 3月24日（月曜日）午前10時00分開議
 2 場 所 本会議場

本日の会議に付した事件

- 議第75号 平成20年度松江市一般会計予算
 議第76号 平成20年度松江市国民健康保険事業特別会計予算
 議第77号 平成20年度松江市六道国民健康保険診療施設事業特別会計予算
 議第78号 平成20年度松江市老人保健医療事業特別会計予算
 議第79号 平成20年度松江市後期高齢者医療保険事業特別会計予算
 議第80号 平成20年度松江市介護保険事業特別会計予算
 議第81号 平成20年度松江市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算
 議第82号 平成20年度松江市簡易水道事業特別会計予算
 議第83号 平成20年度松江市公設浄化槽事業特別会計予算
 議第84号 平成20年度松江市集落排水事業特別会計予算
 議第85号 平成20年度松江市湖南誘致企業団地建設事業特別会計予算
 議第86号 平成20年度松江市第二内陸工場団地建設事業特別会計予算
 議第87号 平成20年度松江市第二卸商業団地建設事業特別会計予算
 議第88号 平成20年度松江市八雲地域開発事業特別会計予算
 議第89号 平成20年度松江市駐車場事業特別会計予算
 議第90号 平成20年度松江市下水道事業特別会計予算
 議第91号 平成20年度松江市公園墓地事業特別会計予算
 議第92号 平成20年度松江市鹿島町恵曇・講武・御津・佐太財産区特別会計予算
 議第93号 平成20年度松江市鹿島有線テレビジョン放送事業特別会計予算
 議第94号 平成20年度松江市鹿島電気通信事業特別会計予算
 議第95号 平成20年度松江市水道事業会計予算
 議第96号 平成20年度松江市ガス事業会計予算
 議第97号 平成20年度松江市自動車運送事業会計予算
 議第98号 平成20年度松江市駐車場事業会計予算
 議第99号 平成20年度松江市病院事業会計予算

出席委員（44名）

田 中 明 子 君	宅 野 賢 治 君
畑 尾 幸 生 君	川 井 弘 光 君
吉 金 隆 君	福 間 俊 夫 君
森 脇 幸 好 君	桂 善 夫 君
松 蔭 嘉 夫 君	斎 藤 菊 市 君
渡 部 美 津 子 君	加 藤 富 章 君
南 波 巖 君	田 中 豊 昭 君
葉 山 泰 子 君	板 垣 亨 君
朝 倉 弘 太 郎 君	勝 部 加 代 君
津 森 良 治 君	福 田 安 信 君
森 脇 勇 人 君	太 田 薫 君
	田 村 昌 平 君

篠原 栄 君
 角田 正 君
 安部 吉 君
 加本 市 君
 林寄 干 君
 片田 直 君
 藤立 彰 君
 足脇 利 君
 森脇 敏 君
 三島 良 君
 石倉 茂 君
 山本 勝 君
 三島 進 君
 飯塚 悌 君
 立脇 通 君
 石倉 幹 君
 後藤 皖 君
 比良 幸 君
 出川 修 君
 中村 晴 君
 加藤 滋 夫 君

総務部次長 吉岡 誠 一 君
 財政部長 吉原 厚 君
 産業経済長 能海 広 明 君
 観光振興長 森 秀 雄 君
 市民部長 田中 寛 美 君
 健康福祉長 松本 修 司 君
 環境保全長 宅和 勝 美 君
 都市計画長 安井 春 海 君
 建設部長 原 憲 二 君
 消防長 柳原 知 朗 君
 教育長 福島 律 子 君
 理事 友森 勉 君
 副教育長 杉谷 充 久 君
 水道局長 小川 正 幸 君
 水道局長 松浦 俊 彦 君
 水道局長 吉岡 敏 則 君
 水工局長 谷 正 次 君
 ガス局長 渡部 一 雄 君
 交通局長 錦織 優 君
 市立病院長 油谷 健 一 君
 市立病院長

欠席委員(1名)
 小笹 義 治 君

議長出席
 田中 弘 光 君

〔午前10時00分開会〕

林委員長 おはようございます。

これより予算特別委員会を開会をいたします。

事務局職員出席者

事務局長 野津 精 一 君
 参事調査長 富田 豪 二 君
 議事調書課長 桔梗 和 夫 君
 書記 高橋 浩 三 君
 書記 門脇 保 君
 書記 川谷 浩 伸 君
 書記 杉原 加 奈 君

分科会長報告

林委員長 去る3月6日の予算特別委員会におきまして、各分科会に審査を委託しておりました議第75号「平成20年度松江市一般会計予算」から議第99号「平成20年度松江市病院事業会計予算」までの議案計25件を議題とし、各分科会における審査の経過並びに結果についてそれぞれ分科会長の報告を求めます。

最初に、総務分科会長朝倉弘太郎君。

〔朝倉弘太郎君登壇〕

朝倉分科会長 おはようございます。

予算特別委員会から総務分科会に委託されました議案5件、去る3月7日、10日に分科会を開催し、審査を行いましたので、その経過と結果について御報告を申し上げます。

説明のため出席した者

市長 松浦 正 敬 君
 副市長 伊藤 忠 志 君
 副市長 片山 重 政 君
 収入役 山本 弘 正 君
 市長室長 清水 伸 夫 君
 総務部長 川原 良 一 君

初めに、議第75号「平成20年度松江市一般会計予算」中について、執行部より総括的に説明があり、歳出の主なものとして、中海市長会事業として常設の事務局体制を整え、中海圏域の連携を強め、観光、物産などの魅力を内外に広くPRし、圏域の発展振興に取り組む経費。また、定住対策として、就職や住居などに関する情報提供、産業体験者への助成、UIターンの促進の経費。市内全域を対象とした緊急時の行政情報や防災情報などを得ることができる住民告知サービスシステムの検討経費。災害時要援護者の支援体制を構築する経費。消防費では、救急救命士の認定のための研修費、総務省消防庁への職員派遣に伴う経費などが計上されています。

歳入については、法人市民税が景気回復のおくれに伴い減少するが、個人市民税は税源移譲の特別徴収分の平年度化により増収を見込んでいる。固定資産税は大規模住宅の増加等から増収。軽自動車税についても登録台数が前年に比べ約1,500台増加していることから増収。さらに、入湯税も開府400年祭、石見銀山の影響で増収が見込まれています。

地方特例交付金は、児童手当の拡充に伴う特例交付金と新たに創設された住宅ローンの税額控除による個人住宅税の減収補てんをする交付金の増を見込んでいるなどの説明がありました。

質疑に対し執行部より、同和対策事業費について、5団体への補助金額の説明があり、各団体へは自主財源確保と効率的、効果的な運営を引き続きお願いをしている。

総合ネットワーク管理運営事業について、20年度はL G W A Nを全国一斉に機器更新をするため、機器のリース料、保守料を計上している。

夢未来協働プロジェクト推進事業について、具体的な事業計画が定まっていない部分もあり、総合計画との整合性を図りながら調査研究を行う。

本市の救急搬送の現状は、市立病院、日本赤十字病院等々の協力により搬送拒否に至るものは発生をしていない。

消防の広域化については、島根県が年度内に広域再編計画を作成するが、市町村を拘束するものでなく首長の考えによるものであり、松江市は時期尚早と判断し現段階で具体的な動きはない。

東出雲町との消防業務の委託について、平成20年度が負担割合を決めた最終年度となり、21年度以降の負担金について新年度中に協議を行う。

道路特定財源について、国の予算編成方針あるいは地方財政計画に基づき歳入を見積もり予算化しており、廃止になった場合は想定をしていない。

島根県が示した生活バス路線への補助規定の改正に伴い、美保関町地内の3路線への補助が約200万円の減収になると見込んでいる。

中高生通学助成事業は、特に美保関町、八束町の利用者が多く、現在全体で186名が利用しており、引き続き周知を図っていく。

財産処分について、不動産を有効活用するもの、処分するか検討するもの、処分するものと3通りに分け、5カ年計画を定め、処分の方向にあるものは適正な価格で適時公売をする計画である。

避難場所看板について市内全域を5カ年で整備する計画であり、新年度は美保関、鹿島地区を中心に設置をする。

広報活動について、限られた予算の中でインパクトがある奇抜なアイデアが必要であり、工夫を凝らし、わかりやすい広報紙の作成を研究していく。

原発周辺地域交付金のソフト事業は、市長が要望活動を行い、環境美化事業、子育て支援事業、消防経費など市民生活に直結した事業やその事業の人件費に充当している。

電算室管理運営経費の使用料及び賃借料は、大型汎用機のレンタル料、端末のリース料などで、毎年約2億円強の経費がかかる。

入札希望価格事前公表について、競争力と品質確保の両面から試行的に実施する。

支払い通知書について行財政改革、事務の簡素化の観点から廃止するなどの答弁がありました。

意見に入り、一委員より、同和対策について、今日的に終了してこそ差別解消の道であり、同和対策事業がさらに延長されていること、そして電源立地地域対策交付金が義務的経費である人件費にまで充当されていることは、原発依存体質が一層強まる危険性があることから反対である。

賛成する意見では、一委員より、財政健全化、起債償還に努力され、20年度予算が編成され、全体的に細かい配慮がしてある。入札制度も市民にわかりやすく、品質確保しながら低価格で行う新しい方法を取り入れている。電源立地地域対策交付金の人件費充当は、認められている福祉事業や人件費にしっかりと使うべきであり、高く評価しており賛成。

一委員より、新ごみ処理施設建設に多額な予算が必要な中、大変苦勞された予算だと実感している。その中、市長の思いである定住施策を着実に実行される予算であり、またこれまでにない新しい子育て支援の予算化もされていることなどから賛成。

一委員からは、道路特定財源の取り扱いについて、現時点で未確定であり、本予算全体で議論することは難しい。その取り扱いによっては、適切な措置をとり、新年度予算を遺漏なく執行していただくことをお願いし賛成するとの意見に分かれましたので、採決の結果、議第75号中は賛成多数により原案可決すべきものと決しました。

次に、議第81号「平成20年度松江市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算」については、質疑に対し執行部より、当初貸し付け者数は279名で、現在半数以上の165名の返済が終わっている。滞納者は、不安定就労などから経済的問題を抱えている方が多いのが現状であり、相談事業を通し生活再建と分納返済に努力をいただきながら滞納整理を努めていくなどの答弁があり、一委員より、賛成の立場で今後、生活再建という場合には生活保護なども活用すべきであるという意見があり、採決の結果、全員異議なく原案可決すべきものと決しました。

次に、議第93号「平成20年度松江市鹿島有線テレビジョン放送事業特別会計予算」について、質疑に対して執行部より、委託料の内訳は、職員人件費、光熱水費、通信運搬費、施設の維持管理経費などが積算の根拠であるとの答弁の後、意見はなく、採決の結果、全員異議なく原案可決すべきものと決しました。

次に、議第92号「平成20年度松江市鹿島町恵曇・講武・御津・佐太財産区特別会計予算」及び議第94号「平成20年度松江市鹿島電気通信事業特別会計予算」については、採決の結果、それぞれ全員異議なく原案可決すべきものと決しました。

以上で総務分科会の報告を終わります。

林委員長 総務分科会長の報告を終わります。

質疑に入りますが、質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

林委員長 質疑なしと認めます。

総務分科会長の報告に対する質疑を終結いたします。

次に、教育民生分科会長葉山泰子君。

〔葉山泰子君登壇〕

葉山分科会長 おはようございます。

御報告申し上げます。

教育民生分科会に委託されました議案7件につきまして、3月11日及び12日、分科会を開催し、審査をいたしましたので、その経過と結果について御報告いたします。

議第75号「平成20年度松江市一般会計予算」中については、市民部長から、自治会などの地域活動の支援、市民と行政の協働の取り組みなどについて、また健康福祉部長から、高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定、乳幼児医療費助成の充実などについて、また教育委員会からは、小中一貫教育、教育施設整備について、それぞれ各部局の主要事業の考え方や概要の説明を受けました。

質疑に入りまして、総務費では、自治会、町内会の加入率向上については、加入率の分母となるものは、住民基本台帳に基づく世帯数である。その中には、福祉施設、学生アパートも含むので、実質の自治会加入可能世帯等の実態把握を町内会自治会連合会と協働で進め、数値をしっかりとつかみ加入促進につなげていきたい。

また、明るいまちづくり推進事業については、自治連と市でまちづくりに係る連絡調整会議を設置し、毎月1回定例会を開催して、明るいまちづくり事業を初め、各町内会への支援事業、助成事業の内容を説明し周知を図っている。

市民活動センターのブースの利用状況については、現在は15ブース中10ブース使用されている。当初は周知が徹底されていなかったためか利用が少なかったが、最近になって申し込みがふえ、また申し込み予定も何件もあり、いっぱいになるのではないかと。今後、運営委員会において、市民活動センターが中間支援組織としてどのように市民活動についての支援を行ったらよいか議論したり、また助言をいただきたいなどの答弁がありました。

民生費では、レスパイト事業の内容については、主に知的障害児を抱える保護者が疾病等によって介護ができなくなる場合、一時的に介護するもので登録制である。介護を要する方、介護をする方が登録し、何か事故があった場合には加入する保険で補償する。

また、県からの権限移譲に対応する体制については、平成20年度からは保育所を所管する社会福祉法人絡みの事務が移譲される。監査等も含めて移譲さ

れるので、今の体制ではできないため、今後それに対応できる体制をとりながら臨んでいく。

また、幼稚園の耐震診断事業計画及び給食費の滞納状況については、計画は平成20年度で3件予定しており、平成21年度に3件計画している。それで、計画部分は終了する。また、給食費の滞納はない。

被災者生活再建支援金支給事業の申請については、生活関連部分は被災後約1年であり、昨年7月で終わっているが、住宅再建部分は被災後3年であるので、21年8月までは申請できる。

また、地域包括支援センターについては、職員みずから高齢者の方のところに訪問し、時間をかけて話を聞き、家庭の状況を見て相談に乗るのが基本であり、そのことを中心に考え設置している。また、ケアプランを作成する上でケアマネジャーがかなめとなるが、ケアマネ協会、医師会等と連携し、情報交換、意見交換しながらお互いに連携を強めており、今後もその取り組みを支援していきたい等の答弁がありました。

教育費では、小中一貫教育の実施については、平成22年度から15ある中学校区すべてで実施する考えである。また、今年度が八束中校区、来年度が四中校区、玉湯中校区をモデル校にしたことについては、3校が今まで取り組んでいる中身と地域的な特色を加味し、それぞれが一つの成果を出せるのではないかということで指定をした。

また、サタデースクールについては、本年度が2年目であり、小中合わせて14校が取り組んでいる。その成果については、それぞれの学校でそれぞれの取り組み方をしているので、まだはつきり出ていないが、保護者からは大変好評で期待感も高いと受けとめている。

また、特別支援教育支援員配置については、今年度5名配置し、来年度は10名配置を予定しているが、決して十分ではない。実績を見ながら今後計画的に配置を検討していく。配置校については、今のところ5校が確定しており、残り5校についてはもう少し精査しながら早急に確定していきたい。

また、教える力向上プロジェクトについては、教職員・保護者の学力向上に対する意識を高めること、教員の指導力向上を図るものである。具体的には、教育委員会の中に学校教育改革推進委員会を設置し、松江らしい学校教育のあり方を大学の先生などあらゆる方面の方に入ってもらい検討する。特に

松江市で強力的に推進していく小中一貫教育について意見を聞き、具体的に実施していく事業である。また、小中一貫教育の推進についても、広く広報していく。もう一つは、学力調査をもとにして、学力対策委員会を設け、それぞれの教科の問題を分析し、アクションプランを盛り込んで周知していく内容である。

また、市民体育祭大運動会の開催については、合併直前までは2年に1回開催しており、今年度開催を予定している。毎年開催してはどうかという声もあるが、それぞれの準備や負担のこともあり、今後も2年に1回と考えているが、地域体協の皆さんと協議しながら進めていきたい。

また、公共工事の発掘調査の今後の方向性については、松江市は開発件数が県内でもトップクラスであり、スムーズな発掘調査を実施するためには、外部への委託についても島根県とも協議していきたい等の答弁がありました。

意見に入り、一委員より、市民部関係では、市民生活向上に向けた積極的な予算であること、健康福祉部関係では、各種検診など健康福祉に関する事業費が計上され、高齢者福祉や障害者福祉を充実するための予算であること、教育関係では多方面にわたり配慮された積極的な予算計上であり賛成するとの意見がありました。

また、一委員より、市民部関係では、国保料の値下げもない予算であること、健康福祉部関係では、子育て支援など公私格差の是正の変化がないこと、教育関係では、給食調理の業務委託が一層推進されていること、同和教育の分野では同和地区の子供を集めた放課後学級などが相変わらず継続されていること、そして原発依存財政という点で非常に問題であり反対するとの意見がありました。

採決の結果、議第75号中は、挙手多数により原案可決すべきものと決しました。

議第76号「平成20年度松江市国民健康保険事業特別会計予算」については、質疑では、資格証の問題に対する松江市の取り組みについては、できるだけ窓口に来てもらい、対面で経済状況、収入状況、他の支出など事細かにやりとりしながら納付計画を立て、1年以上の滞納をなるべく解消し、資格証の要件から外れてもらうようにしている等の答弁がありました。

意見では、一委員より、命を守るという立場に立

った国保行政にならないと、格差社会で貧困問題が深刻な中で、命に係る基本的な仕事であり、保険料の値下げのない予算であるので反対するとの意見がありました。

採決の結果、議第76号は挙手多数により原案可決すべきものと決しました。

議第77号「平成20年度松江市宍道国民健康保険診療施設事業特別会計予算」、議第78号「平成20年度松江市老人保健医療事業特別会計予算」、議第79号「平成20年度松江市後期高齢者医療保険事業特別会計予算」、議第80号「平成20年度松江市介護保険事業特別会計予算」の議案4件は、それぞれ全員異議なく原案可決すべきものと決しました。

議第99号「平成20年度松江市病院事業会計予算」については、質疑では、病院の跡地売却については、具体的にまだ決まっていないが、引き続き市と一緒に跡地の検討をしていきたい。

看護師の7対1体制実現については、目標どおりの正規職員は確保ができています。どの時点から7対1体制になるかは、合格予定者が全員合格し、また若い職員の産休・育休に対応する代替の非常勤、臨時職員の確保など、できるだけ早く実現するよう努力している。

がん患者の終末期の自宅あるいは施設での受け入れ態勢の中で、地域との医療連携については、在宅で治療して診療所の先生に診てもらうなど、ネットワークの形成が最重要である等の答弁がありました。

意見に入り、一委員より、医療職確保の厳しい中で、医師を初め看護師などスタッフの充実に努められており、収支状況についても中期計画を達成している。20年度においては、がん診療の充実のため外来癌化学療法室の本格的実施を計画するなど、ほぼ中期計画に沿ったものである。特に7対1看護については可能な限り早期に移行し、治療の入院収益の確保に努めるとともに、経費についても一層節減に努め、計画の着実な達成に向け努力されるよう要望し賛成するとの意見があり、議第99号は全員異議なく原案可決すべきものと決しました。

以上で教育民生分科会の報告を終わります。

林委員長 教育民生分科会長の報告に対する質疑に入ります。

質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

林委員長 質疑なしと認めます。

教育民生分科会長の報告に対する質疑を終結いたします。

次に、経済分科会長安部吉輝君。

〔安部吉輝君登壇〕

安部分科会長 引き続きまして、経済分科会の報告をいたします。

予算特別委員会において経済分科会に委託されました議案7件につきまして、去る3月13日、14日に分科会を開催し、審査をいたしましたので、その経過と結果について御報告いたします。

議第75号「平成20年度松江市一般会計予算」中は、質疑においては、観光振興部所管の外郭団体の見直しの今後のタイムスケジュールについて、そして松江開府400年祭プロモーション事業費、観光宣伝広告経費、NHK連続テレビ小説「だんだん」PR事業費を合わせた取り組みの検討について、観光協会とのPRの協力体制について、ホーランエンヤや水郷祭で有料席を設けることについて、新卒予定者の就業支援について、歴史資料館敷地内施設の松江藩家老朝日家長屋の復元についてなど活発な質疑がありました。

このうち、外郭団体の見直しについては、個々の経営改善等の見直しを図るの必要があり、それぞれの団体から経営改善計画を提出していただいて、団体の理事会、役員会等で現状認識をし、事業運営をしていただくことは必要であり、平成20年度中に一定の方向性を出したい。観光費における3事業の予算は個々の事業となっているが、松江開府400年祭プロモーションについては、プロモーション計画を立てて、効率的、効果的に事業を行うようほかの事業と連携をとりながら進めていきたい。観光協会とのPRの協力体制については、引き続き400年祭協議会との連携を含めてPRに努めたい。ホーランエンヤの有料席を設けることについては、商品価値があるので、観光エージェントのツアーを組むとか、経費の問題等を含めて検討している。新卒予定者の就業支援については、就業支援員の2名体制で行っているが、今年度は当初に多くの企業を訪問し、求人票の早期提出の依頼の取り組みをした結果、県内就職内定率が1月末現在前年比で約14%上がっている。今後、地元に着用をしていただくことを優先し、企業、学校、行政が連携した取り組みも進めていきたい。松江藩家老朝日家長屋の復元について

は、建物に手を加えないよう、可能な限り当時のままに復元をしていく予定であるとの答弁があり、意見に入り、一委員より、本予算に反対、また一委員より、この予算に賛成であるとの意見に分かれました。

採決の結果、議第75号中は挙手多数により原案可決すべきものと決しました。

議第85号「平成20年度松江市湖南誘致企業団地建設事業特別会計予算」については、完売のめどについての質疑があり、執行部より企業との交渉をしており、現在も進めているとの答弁がありました。

採決の結果、議第85号は全員異議なく原案可決すべきものと決しました。

続いて、議第86号「平成20年度松江市第二内陸工場団地建設事業特別会計予算」は、第二内陸工場団地のオーダーメイドの考え方についての質疑があり、執行部より、企業からオーダーメイドの要請があれば、分合筆の予算措置もしており、必要に応じて対応できるとの答弁がありました。

意見に入り、一委員より、貸し付けに関するめどは立てておくべきであり、それが出ない限り反対。また、一委員より、企業誘致活動と同様、努力していただくことを願い賛成との意見があり、採決の結果、議第86号は挙手多数により原案可決すべきものと決しました。

議第87号「平成20年度松江市第二卸商業団地建設事業特別会計予算」は、採決の結果、全員異議なく原案可決すべきものと決しました。

次に、議第96号「平成20年度松江市ガス事業会計予算」は、財務情報及び入札結果のインターネット公開などの情報公開について、資格手当などの見直しについてなどの質疑があり、執行部よりインターネットなどによる情報公開は今後進めていきたい。資格手当については、見直しに向けて協議しているとの答弁があり、意見では、経営体質の改革のおくれを指摘し、反対。一方、平成20年度決算から採用されている財政健全化法による財政状況の判断基準が、一般会計や特別会計、企業会計を合わせた連結決算により地方公共団体の財政状況が明らかになり、健全な財政運営が求められており、営業活動の強化、財政改革など一層努力されることを望み賛成との意見があり、採決の結果、議第96号は挙手多数により原案可決すべきものと決しました。

議第97号「平成20年度松江市自動車運送事業会計

予算」は、組織体制の見直しについて及び市バスの路線再編後の状況についての質疑があり、執行部より、組織の見直しについては労働組合と交渉中であり、骨格については4月末までに結論が得られるよう努力したい。路線再編後の状況については、特に循環線は相当便数を減らしたことに伴い、循環線の乗客数が減っている。また、一部の地域や利用者から北循環線の県民会館経由の要望をいただいている。このため、4月1日から県民会館経由の再開を行うこととした。車両、人員とも限りがあるので、今後できるだけ効率的なダイヤ編成、路線にいたしたいとの答弁がありました。

意見では、一委員より、組織の見直しがおくれており、一刻も早く解決する必要があると反対。また、一委員より、積極的な営業努力をされている。今後、一層の経営改善に努められることを願い賛成との意見があり、採決の結果、議第97号は挙手多数により原案可決すべきものと決しました。

議第98号「平成20年度松江市駐車場事業会計予算」は、採決の結果、全員異議なく原案可決すべきものと決しました。

以上で経済分科会の報告を終わります。

林委員長 経済分科会長さんの報告は終わりました。

質疑はございませんか。

片寄委員。

片寄委員 最初に御報告いただきました一般会計予算のところ、賛成と反対の意見があったというふうにはかちょっと聞こえてきませんで、私、不注意だったかもしれませんが、それだけの意見しかなかったのか、あるいは理由がついて賛成、反対の意見があれば、少しその中身について御紹介いただきたいと思うんですが。

林委員長 安部分科会長。

安部分科会長 はい、わかりました。それでは、反対意見の方では、継続費や外郭団体等の見直しのおくれ、あと人件費の見直しということで反対との意見がありました。賛成は賛成という意見でございました。

林委員長 よろしゅうございますか。

ほかに質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

林委員長 質疑なしと認めます。

これをもって経済分科会長の報告に対する質疑を

終結いたします。

次に、建設環境分科会長南波巖君。

〔南波巖君登壇〕

南波分科会長 予算特別委員会において建設環境分科会に委託されました議案9件につきまして、去る3月17日、18日に分科会を開催し、審査をいたしましたので、その経過と結果について御報告いたします。

議第75号「平成20年度松江市一般会計予算」中について、質疑では主なものとして、漂着ごみについてどのような対策をとるのか。地球温暖化対策について、具体的に何をするのかなどがあり、執行部より、漂着ごみについては主に陸上から回収できるところをやっているが、平成20年度は海底に沈んだごみなどの処理も考えていかなければならないと思っている。地球温暖化対策については、環境家計簿の普及促進、省エネの電化製品の普及促進、学校現場での省エネ学習の推進なども重要と考えているなどの答弁がありました。

意見では、厳しい財政状況の中で、近年特に行財政改革を進められて、効率的な予算配分、特に将来に備えためり張りのある投資的経費を確保されているということについて評価し賛成。本委員会では審査する公共事業等の案件は、厳しい財政状況下では大変削りやすいものだと思われるが、今回の予算は努力されて大変細かいところまできちんと予算化がされていて適切であると考え賛成などがあり、採決の結果、全員異議なく原案可決すべきものと決しました。

議第82号「平成20年度松江市簡易水道事業特別会計予算」については、一委員より、簡易水道と上水道とが統合した場合の見通しはどうかとの質疑があり、執行部より、簡易水道と上水道の統合については大きな問題であり、統合された場合は簡易水道の赤字体質が上水道そのものの経営にも影響を及ぼすと思われるので、市長会等を通じて今までのルールを堅持していただきたいとの要望活動や、一般会計との協議を行っていききたいとの答弁がありました。

意見では、尾原ダムからの受水の問題、上水道との統合問題などについて不明な点がある中で進行していると思われるので反対とするものと、料金の問題も含め非常に厳しい状況の中、いろいろな施設の統廃合も含め、経営安定に努められておられることから賛成とするものに分かれ、採決の結果、挙手多

数により原案可決すべきものと決しました。

議第83号「平成20年度松江市公設浄化槽事業特別会計予算」については、採決の結果、全員異議なく原案可決すべきものと決しました。

議第84号「平成20年度松江市集落排水事業特別会計予算」では、一委員より、美保関の各地区の受益者分担金は確定したのかとの質疑があり、執行部より、現在はまだ事業費の見積もりが正確に出ていないため、分担金の算出はしていないが、基本的スタンスとしては地区間で分担金の格差がつかないように、事業費全体をプール計算して1戸当たりの金額を算出していこうと考えているとの答弁がありました。

採決の結果、全員異議なく原案可決すべきものと決しました。

議第88号「平成20年度松江市八雲地域開発事業特別会計予算」については、採決の結果、全員異議なく原案可決すべきものと決しました。

議第89号「平成20年度松江市駐車場事業特別会計予算」については、意見では、一委員より、南口の駐車場についても、地下駐車場についても、今後とも努力して回転率を上げ、少しでも利用率を上げていただくことを心がけていただきたいことを申し添えて賛成するとの意見があり、採決の結果、全員異議なく原案可決すべきものと決しました。

議第90号「平成20年度松江市下水道事業特別会計予算」については、採決の結果、全員異議なく原案可決すべきものと決しました。

議第91号「平成20年度松江市公園墓地事業特別会計予算」については、採決の結果、全員異議なく原案可決すべきものと決しました。

議第95号「平成20年度松江市水道事業会計予算」については、質疑では、主なものとして、人口も減る。そして、実際に使われる水の量も減る中でも尾原ダムからの受水はしなければならないか。また、この予算ではどういうところに経費節減の取り組みがあるかなどがあり、執行部より、尾原ダムからの受水については、全体的に使われる水の量が下がっていく傾向にあるということは理解しているが、渇水など長期スパンで見ると、水の確保は必要であり、このままの計画でいこうと考えている。また、経費節減の取り組みについては、以前は右肩上がりで投資されてきた水道事業ではあるが、そういう時代は終わったということで、職員の意識を変えると

ともに、事業規模の圧縮を行っているなどの答弁がありました。

意見では、今の松江市の水需要自体が減ってきているし、人口も減る状況の中では、尾原ダムからの受水は全く必要ないと思っているので反対するというものと、将来を見据えた経営合理化、あるいは施設改善事業にも取り組んでおられ、思想的にも時代にマッチした考え方で企業経営をやっておられると思うし、本予算にもそれが反映していると認められるので賛成というものに分かれ、採決の結果、挙手多数により原案可決すべきものと決しました。

以上で建設環境分科会の報告を終わります。

林委員長 報告は終わりました。

質疑に入ります。

質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

林委員長 質疑なしと認めます。

これをもって建設環境分科会長の報告に対する質疑を終結いたします。

それでは、表決に入ります。

議第75号「平成20年度松江市一般会計予算」を採決いたします。

本案に対する各分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、各分科会長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手多数であります。よって議第75号は各分科会長の報告のとおり決することといたします。

次に、議第76号「平成20年度松江市国民健康保険事業特別会計予算」を採決いたします。

本案に対する教育民生分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、教育民生分科会長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手多数であります。よって議第76号は教育民生分科会長の報告のとおり決することといたします。

次に、議第77号「平成20年度松江市宍道国民健康保険診療施設事業特別会計予算」を採決いたします。

本案に対する教育民生分科会長の報告は原案可決

であります。

本案について、教育民生分科会長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手多数であります。よって議第77号は教育民生分科会長の報告のとおり決することといたします。

次に、議第78号「平成20年度松江市老人保健医療事業特別会計予算」を採決いたします。

本案に対する教育民生分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、教育民生分科会長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手全員であります。よって議第78号は教育民生分科会長の報告のとおり決することといたします。

次に、議第79号「平成20年度松江市後期高齢者医療保険事業特別会計予算」を採決いたします。

本案に対する教育民生分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、教育民生分科会長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手全員であります。よって議第79号は教育民生分科会長の報告のとおり決することといたします。

次に、議第80号「平成20年度松江市介護保険事業特別会計予算」を採決いたします。

本案に対する教育民生分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、分科会長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手全員であります。よって議第80号は教育民生分科会長の報告のとおり決することといたします。

次に、議第81号「平成20年度松江市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算」を採決いたします。

本案に対する総務分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、総務分科会長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手全員であります。よって議第81号は総務分科会長の報告のとおり決することといたします。

次に、議第82号「平成20年度松江市簡易水道事業特別会計予算」を採決いたします。

本案に対する建設環境分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、建設環境分科会長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手多数であります。よって議第82号は建設環境分科会長の報告のとおり決することといたします。

次に、議第83号「平成20年度松江市公設浄化槽事業特別会計予算」を採決いたします。

本案に対する建設環境分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、分科会長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手全員であります。よって議第83号は建設環境分科会長の報告のとおり決することといたします。

議第84号「平成20年度松江市集落排水事業特別会計予算」を採決いたします。

本案に対する建設環境分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、分科会長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手多数であります。よって議第84号は建設環境分科会長の報告のとおり決することといたします。

次に、議第85号「平成20年度松江市湖南誘致企業団地建設事業特別会計予算」を採決いたします。

本案に対する経済分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、経済分科会長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手全員であります。よって議第85号は経済分科会長の報告のとおり決することといたします。

次に、議第86号「平成20年度松江市第二内陸工場

団地建設事業特別会計予算」を採決いたします。

本案に対する経済分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、分科会長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手多数であります。よって議第86号は経済分科会長の報告のとおり決することといたします。

次に、議第87号「平成20年度松江市第二卸商業団地建設事業特別会計予算」を採決いたします。

本案に対する経済分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、分科会長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手全員であります。よって議第87号は経済分科会長の報告のとおり決することといたします。

次に、議第88号「平成20年度松江市八雲地域開発事業特別会計予算」を採決いたします。

本案に対する建設環境分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、分科会長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手全員であります。よって議第88号は建設環境分科会長の報告のとおり決することといたします。

次に、議第89号「平成20年度松江市駐車場事業特別会計予算」を採決いたします。

本案に対する建設環境分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、分科会長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手多数であります。よって議第89号は建設環境分科会長の報告のとおり決することといたします。

次に、議第90号「平成20年度松江市下水道事業特別会計予算」を採決いたします。

本案に対する建設環境分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、分科会長の報告のとおり決するこ

とに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手多数であります。よって議第90号は建設環境分科会長の報告のとおり決することといたします。

次に、議第91号「平成20年度松江市公園墓地事業特別会計予算」を採決いたします。

本案に対する建設環境分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、分科会長の報告のとおり決することと賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手全員であります。よって議第91号は建設環境分科会長の報告のとおり決することといたします。

次に、議第92号「平成20年度松江市鹿島町恵曇・講武・御津・佐太財産区特別会計予算」を採決いたします。

本案に対する総務分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、分科会長の報告のとおり決することと賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手多数であります。よって議第92号は総務分科会長の報告のとおり決することといたします。

次に、議第93号「平成20年度松江市鹿島有線テレビジョン放送事業特別会計予算」を採決いたします。

本案に対する総務分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、分科会長の報告のとおり決することと賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手全員であります。よって議第93号は総務分科会長の報告のとおり決することといたします。

次に、議第94号「平成20年度松江市鹿島電気通信事業特別会計予算」を採決いたします。

本案に対する総務分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、分科会長の報告のとおり決することと賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手全員であります。よって議第94号は総務分科会長の報告のとおり決することといたします。

次に、議第95号「平成20年度松江市水道事業会計予算」を採決いたします。

本案に対する建設環境分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、分科会長の報告のとおり決することと賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手多数であります。よって議第95号は建設環境分科会長の報告のとおり決することといたします。

次に、議第96号「平成20年度松江市ガス事業会計予算」を採決いたします。

本案に対する経済分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、経済分科会長の報告のとおり決することと賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手多数であります。よって議第96号は経済分科会長の報告のとおり決することといたします。

次に、議第97号「平成20年度松江市自動車運送事業会計予算」を採決いたします。

本案に対する経済分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、分科会長の報告のとおり決することと賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手多数であります。よって議第97号は経済分科会長の報告のとおり決することといたします。

次に、議第98号「平成20年度松江市駐車場事業会計予算」を採決いたします。

本案に対する経済分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、分科会長の報告のとおり決することと賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手全員であります。よって議第98号は経済分科会長の報告のとおり決することといたします。

議第99号「平成20年度松江市病院事業会計予算」

を採決いたします。

本案に対する教育民生分科会長の報告は原案可決であります。

本案について、教育民生分科会長の報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

林委員長 挙手全員であります。よって議第99号は教育民生分科会長の報告のとおり決することといたします。

これにて予算特別委員会を閉会いたします。

〔午前10時59分閉会〕